

2025年度

学 生 募 集 要 項

経済学研究科

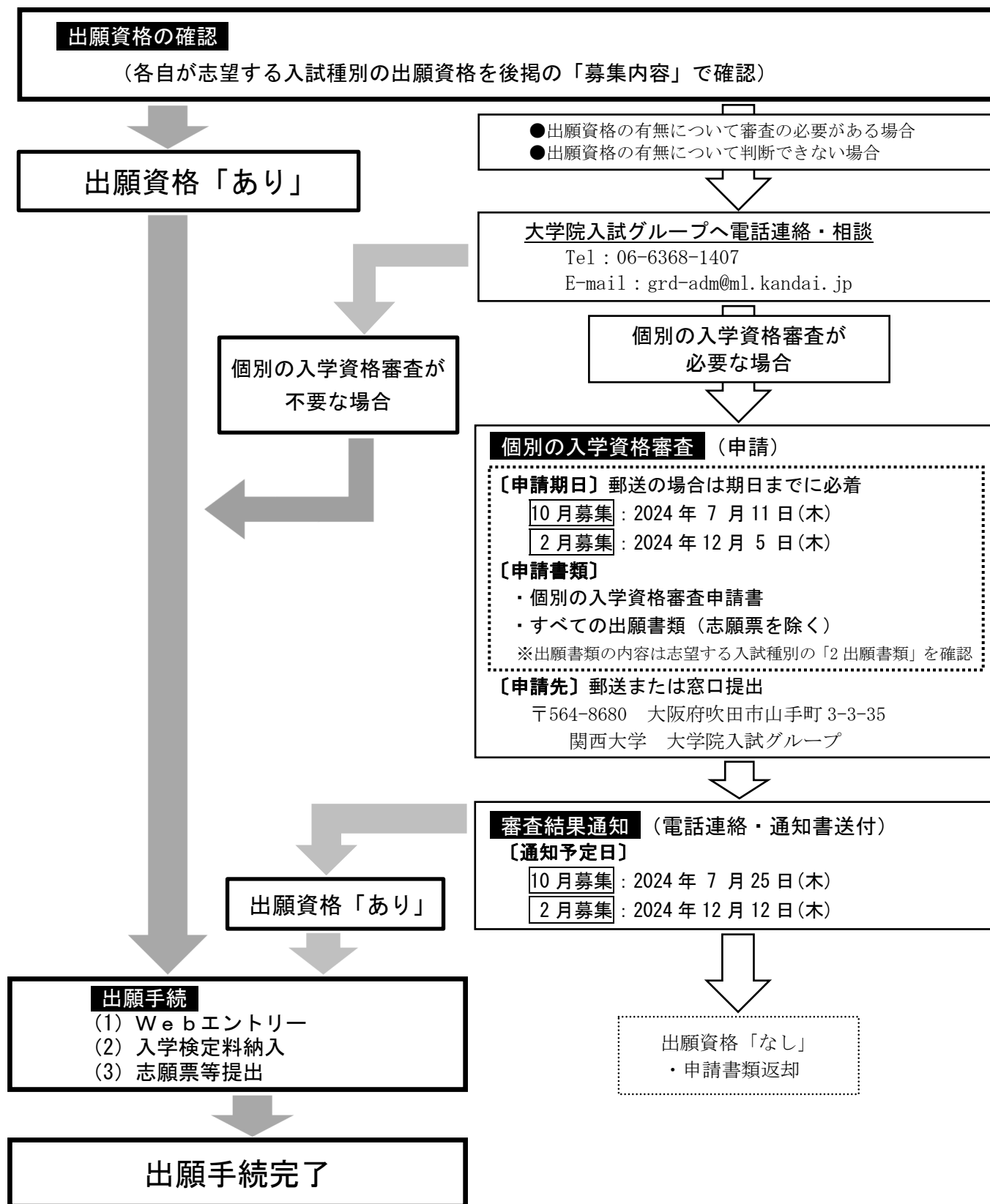
大学院入試情報サイトに掲載している
『学生募集要項 別冊(研究科共通)』とあわせてご確認ください。

関西大学大学院

目 次

I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧	2
IV	募集内容	3
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻・コースおよび入学定員	3
	一般入学試験(10 月募集・2 月募集)	4～6
	外国人留学生入学試験(10 月募集・2 月募集)	7～9
	社会人入学試験(10 月募集・2 月募集)	10～12
	2025 年度 経済学研究科 演習・論文指導担任者一覧(博士課程前期課程)	13
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	14
	一般入学試験(2 月募集)	15～17
	外国人留学生入学試験(2 月募集)	18～19
	2025 年度 経済学研究科 演習・論文指導担任者一覧(博士課程後期課程)	20
V	出願書類に関する注意事項	21～22

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。

ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りします。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

経済学研究科では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程で専攻した経済学に関係する専門知識を修得している。
- 2 グローバル化が進展する現代社会に対応する能力を備え、幅広い視野と研究の基盤となる外国語運用能力を修得していることが望ましい。
- 3 先端の経済学を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

後期課程

経済学研究科では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程及び博士前期課程で専攻した経済学に関する専門知識・技能を修得している。
- 2 グローバル化が進展する現代社会に対応する能力を備え、より多面的で幅広い視野と研究の基盤となる優れた外国語運用能力を修得している。
- 3 先端の経済学を主体的に学ぶ強い意欲を持ち、経済学や現実経済の課題に対して、積極的に取り組む態度を有している。

Ⅲ 2025 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

日 程	10 月募集		2 月募集	
入学定員	【経済学専攻】 前期課程：35 名 後期課程：5 名			
課 程	前期課程	後期課程	前期課程	後期課程
入試種別	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	—	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2024 年 8 月 19 日(月)～9 月 2 日(月)		2024 年 12 月 20 日(金) ～2025 年 1 月 10 日(金)	
受験票ダウンロード 開始日	2024 年 9 月 30 日(月)		2025 年 2 月 17 日(月)	
試験日	2024 年 10 月 6 日(日) (予備日)2024 年 10 月 13 日(日)		2025 年 2 月 22 日(土) (予備日)2025 年 2 月 23 日(日)	
合格者発表日	2024 年 10 月 11 日(金) (予備日)2024 年 10 月 25 日(金)		2025 年 2 月 28 日(金)	
入学手続Ⅰ-(1)	2024 年 10 月 11 日(金)～10 月 25 日(金) (予備日)2024 年 10 月 25 日(金)～11 月 8 日(金)		2025 年 2 月 28 日(金)～3 月 17 日(月)	
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2025 年 2 月 17 日(月)～3 月 17 日(月)			

※入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/) で別途案内しています。

全国社会保険労務士会連合会特別推薦入学試験の学生募集要項は別冊子で案内しています。

Ⅳ 募集内容

経済学研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻・コースおよび入学定員

研究科	専攻	コース	入学定員
経済学研究科	経済学専攻	高度専門職業人養成コース	35名
		研究者養成コース	

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

- **高度専門職業人養成コース**は、博士課程前期課程で、経済学の高度な専門的知識を修得し、各自が選んだ課題について修士論文または研究成果報告書をまとめることを目的としています。企業や政府機関等における研究、分析、経営といった業務の遂行に必要とされる能力を養い、希望によっては所定の試験を受けて後期課程へ進学することもできます。
- **研究者養成コース**は、すでに経済学の基礎知識を学んだ人を対象とし、博士課程前期課程で経済学の諸分野の研究能力を修得し、各自が選んだ課題について修士論文をまとめることを目的としています。博士課程前期課程修了後、後期課程へ進学することが期待されています。
- **履修方法（各コース共通）**

指導教員の担当する講義、演習および論文指導の計12単位を含めて32単位以上を修得しなければなりません。

※ 講義、演習はテーマに応じた次の5つの系および各系の共通科目、4つの基礎科目（ミクロ経済学基礎研究、マクロ経済学基礎研究、データ分析・政策評価入門、文献・実地調査入門）に分かれます。

エコノミスト系科目—— 現代経済学の理論的・統計的手法に習熟した専門家として、経済問題の調査・分析にあたる高度の専門的知識と能力を身につける。

パブリックポリシー系科目—— 公共政策・財政・自治体経営などに関わって、広く公共部門で活躍するために必要な高度の専門的知識と能力を身につける。

地域・国際系科目—— グローバル化した現代経済を地域的・国際的視野から考察するために必要な高度の専門的知識と能力を身につける。

歴史・社会系科目—— 資本主義発展の歴史・社会経済思想・社会経済システムなどについて考察するために必要な高度の専門的知識と能力を身につける。

企業・ファイナンス系科目—— 現代の産業と企業を対象に、経営・労働・ファイナンスなどについて考察するために必要な高度の専門的知識と能力を身につける。

M 一般入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

高度専門職業人養成コース：次の（１）に該当する者

研究者養成コース：次の（１）および（２）に該当する者

（１）次のア～コのいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、ア～クのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- ア 大学を卒業した者
- イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- カ 外国の大学その他の外国の学校（注１）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注２）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ケ 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- コ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注１ 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りします。

注２ 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

（２）次のア～ウのいずれかの条件を満たす者

- ア TOEFL iBT® テスト（My Best™ スコアを含む） 61点以上のスコア
- イ TOEFL® PBT テスト 503点以上のスコア
- ウ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト(IP)を除く） 600点以上のスコア

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)～(4)または(1)～(4)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注１）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注２）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、21～22 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 【出願資格(1)-イによる志願者は卒業証明書に代えて次の(a)または(b)の書類を、出願資格(1)-カによる志願者は卒業証明書に加えて次の(a)の書類を提出してください】 (a)学位を授与された者 学位授与証明書 (b)学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書（申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）
研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
「TOEIC」または「TOEFL」のスコア証明書【⑪】 ★研究者養成コースへの出願者のみ	スコア証明書は原本を提出してください。 注1 TOEIC® L&R テスト(IP)、TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度のスコア証明書は認めません。 注2 TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選 考 方 法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

筆記試験 専門科目 (100 点)	口 頭 試 問 (100 点)
10:00～11:30 (90 分)	筆記試験終了後
志望する演習担任者の 専門・関連分野について行う	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

M 外国人留学生入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

高度専門職業人養成コース：次の（１）に該当する者

研究者養成コース：次の（１）および（２）に該当する者

（１）次のア～オのいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、ア～エのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

ア 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注１）

イ 日本において外国人留学生として大学を卒業した者

ウ 外国の大学その他の外国の学校（注２）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）

エ 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

オ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注１ 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)-アと同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注２ 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

（２）次のア～ウのいずれかの条件を満たす者

ア TOEFL iBT® テスト（My Best™ スコアを含む） 61点以上のスコア

イ TOEFL® PBT テスト 503点以上のスコア

ウ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト(IP)を除く） 600点以上のスコア

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-オに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注１）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注２）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、21～22 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	卒業（見込）であること、入学年月および卒業（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 注 出願資格(1)－ウによる志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
「TOEIC」または「TOEFL」のスコア証明書【⑪】 ★研究者養成コースへの出願者のみ	スコア証明書は原本を提出してください。 注1 TOEIC® L&R テスト(IP)、TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度のスコア証明書は認めません。 注2 TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選 考 方 法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

筆記試験 専門科目 (100 点)	口 頭 試 問 (100 点)
10:00～11:30 (90 分)	筆記試験終了後
志望する演習担任者の 専門・関連分野について行う	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

M 社会人入学試験（10月募集・2月募集）

＜社会人入学試験は高度専門職業人養成コースのみの募集となります＞

1 出願資格

次の(1)または(2)に該当する者

(1) 次のア～クのいずれかの要件を満たした後、入学時に3年以上経過する者

ア 大学を卒業した者

イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者

ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

カ 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）

キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りします。

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(2) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに25歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(2)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、21～22 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学等の卒業証明書【④】	出願書類③に、卒業していることが記載されている場合は、提出不要です。 卒業証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 注 出願資格(1)-イによる志願者は、卒業証明書に代えて学位授与証明書を提出してください。 また、出願資格(1)-カによる志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。
研究計画書【⑤】	概要 3,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ★該当者のみ	各 4 部 学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し
学習報告書【⑩】	1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 受験までに取り組んできた学習内容に関するレポート パソコン等で、A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選 考 方 法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目および配点

コ ー ス	筆 記 試 験	口 頭 試 問 (100 点)
高度専門職業人養成コース	実施しません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 出願に際しては、志望する演習担任者を選択してください。
ただし、※印の担任者については、国内・海外での研究等で科目を担当しない学期があるので、
事前に大学院入試グループへ相談してください。
なお、演習担任者・科目については変更することがあります。
変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2024年10月現在)

2025年度 経済学研究科 演習・論文指導担任者一覧
(博士課程前期課程)

経済学専攻

演習・論文指導担任者						担任者 コード
エコノミスト 系科目	ミクロ経済学研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)神戸大	*長 久 良 一	94302
	ミクロ経済学研究(B)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	坂 根 宏 一	59303
	マクロ経済学研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授		秋 岡 弘 紀	94303
	経済変動論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(オーストラリア国立大)	鈴 木 智 也	68026
	経済成長論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)神戸大	※土 居 潤 子	66562
	経済統計学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	宇都宮 浄 人	71569
	数理統計学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(工)大阪大	*松 尾 精 彦	92303
	計量経済学研究(B)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)一橋大	片 山 直 也	70618
	情報処理論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(理)電通大	谷 田 則 幸	95301
	労働経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(ウィスコンシン大)	野 坂 博 南	65686
	行動経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習	教授	博(経済)東京大	岡 野 芳 隆	77389
パブリック 系科目	経済政策研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)東京大	本 西 泰 三	64584
	財政学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)関西学院大	*林 宏 昭	58301
	租税政策研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	橋 本 恭 之	91757
	社会保障論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(国際公共政策)大阪大	佐 藤 雅 代	69034
	公共経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	前 川 聡 子	62981
地域・ 国際系科目	地域経済論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)東北大	榊 原 雄一郎	66563
	国際経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(ニューヨーク州立大)	菅 田 一	60301
	国際金融論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	春 日 秀 文	67014
	国際政治経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	岡 田 啓 介	73999
	経済発展論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(地域研究)京都大	後 藤 健 太	68025
	環境経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(人間・環境)京都大	新 熊 隆 嘉	68024
	アジア経済発展論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)関西大	北 波 道 子	61886
	中国経済論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)立命館大	甲 斐 成 章	76862
	EU経済論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(ジョンズ・ホプキンス大)	神 江 沙 蘭	71819
歴史・ 社会系科目	日本経済史研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)慶応大	北 原 聡	59302
	アジア経済史研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	西 村 雄 志	71571
	経済学説史研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	中 澤 信 彦	58302
	近代経済学史研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授		佐 藤 方 宣	71820
企業・ ファイナンス系科目	産業組織論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)学習院大	石 井 光	70617
	中小企業論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授		古 賀 款 久	65687
	流通経済論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)関西大	佐々木 保 幸	61831
	金融経済論研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	中 川 竜 一	63301
	組織の経済学研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経営)神戸大	小 林 創	71572

注 *印を付した担任者については、後期課程に進学する際、担任者を変更する必要があります。

経済学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研 究 科	専 攻	入学定員
経済学研究科	経済学専攻	5 名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認めた者で、本研究科入学までに 24 歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者
出願資格(6)または(7)に該当する志願者
2. 手続方法・申請期日
1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、21～22 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
「TOEIC」または「TOEFL」のスコア証明書【⑪】 ★該当者のみ	筆記試験「外国語（英語）」免除の条件（後掲の「4 試験科目・試験時間および配点」注3参照）を満たす場合のみ提出してください。スコア証明書は原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。 注1 TOEIC® L&R テスト(IP)、TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度のスコア証明書は認めません。 注2 TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
研究計画書【⑤】	概要1,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
修士論文の概要【⑥】※	2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】※	4部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、今年度末に修士論文を提出予定の者	
研究計画書【⑤】	概要1,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】	2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文 または論文の草稿の写し【⑦】	4部
出願資格(6)または(7)で出願する者および 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
研究計画書【⑤】	概要2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
業績報告書【⑧】	概要1,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。
研究業績【⑨】	各4部 学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し

※ 2025年3月修了見込みの者が出願する場合、「修士論文の概要【⑥】」および「修士論文の写し【⑦】」に限り、2025年1月16日(木)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。

3 選 考 方 法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

筆記試験		口頭試問（100 点）
専門科目（100 点）	外国語（100 点）	筆記試験終了後
10:00～11:30（90 分）	13:00～14:30（90 分）	
志望する演習担任者の 専門・関連分野について行う	英 語	

注 1 外国語の試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

注 2 本大学院経済学研究科研究者養成コース（またはアカデミックコースまたは本科コース）の修了（または見込み）者は筆記試験を免除します。

なお、「筆記試験」免除者については、受験票にて通知します。

注 3 次のいずれかの条件を満たしている場合は、筆記試験「外国語（英語）」を免除します。

○ TOEFL iBT® テスト（My Best™ スコアを含む）61 点以上のスコア

○ TOEFL® PBT テスト 503 点以上のスコア

○ TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト(IP)を除く）600 点以上のスコア

注 4 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

D 外国人留学生入学試験（2月募集）

1 出 願 資 格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学位を有すると認めた者で、本研究科入学までに 24 歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(4)または(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出 願 書 類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、21～22 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中に DD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。 注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）

出身大学院の修了（見込）証明書【④】	修了（見込）であること、入学年月および修了（見込）年月が記載されていること。 ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は原本を提出してください。 原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
「TOEIC」または「TOEFL」のスコア証明書【⑪】 ★該当者のみ	筆記試験「外国語（英語）」免除の条件（後掲の「4 試験科目・試験時間および配点」注 2 参照）を満たす場合のみ提出してください。 スコア証明書は原本とその写し 1 部を提出してください。提出された原本は試験当日に返却します。 注 1 TOEIC® L&R テスト (IP)、TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度のスコア証明書は認めません。 注 2 TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

筆記試験		口頭試問（100 点）
専門科目（100 点）	外国語（100 点）	筆記試験終了後
10:00～11:30（90 分）	13:00～14:30（90 分）	
志望する演習担任者の 専門・関連分野について行う	英 語	

注 1 外国語の試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

注 2 次のいずれかの条件を満たしている場合は、筆記試験「外国語（英語）」を免除します。

- TOEFL iBT® テスト（My Best™ スコアを含む）61 点以上のスコア
- TOEFL® PBT テスト 503 点以上のスコア
- TOEIC® L&R テスト（TOEIC® L&R テスト (IP) を除く）600 点以上のスコア

注 3 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

注 出願に際しては、志望する演習担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、国内・海外での研究等で科目を担当しない学期があるので、事前に大学院入試グループへ相談してください。

なお、演習担任者・科目については変更することがあります。

変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

(2024年10月現在)

2025年度 経済学研究科 演習・論文指導担任者一覧 (博士課程後期課程)

経済学専攻

演習・論文指導担任者							担任者 コード
理論・統計・政策	ミクロ経済学特殊研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)神戸大	長久良一		94302
	ミクロ経済学特殊研究(B)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	坂根宏一		59303
	マクロ経済学特殊研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授		秋岡弘紀		94303
	経済変動論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(オーストラリア国立大)	鈴木智也		68026
	経済成長論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)神戸大	※土居潤子		66562
	統計学特殊研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	宇都宮浄人		71569
	計量経済学特殊研究(B)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)一橋大	片山直也		70618
	情報処理論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(理)電通大	谷田則幸		95301
	労働経済学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(ウィスコンシン大)	野坂博南		65686
	経済政策特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)東京大	本西泰三		64584
	財政学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)関西学院大	林宏昭		58301
	租税政策特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	橋本恭之		91757
	社会保障論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(国際公共政策)大阪大	佐藤雅代		69034
	公共経済学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	前川聡子		62981
産業・地域・国際	地域経済論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)東北大	榊原雄一郎		66563
	国際経済学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(ニューヨーク州立大)	菅田一		60301
	国際金融論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	春日秀文		67014
	国際政治経済学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	岡田啓介		73999
	経済発展論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(地域研究)京都大	後藤健太		68025
	環境経済学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(人間・環境)京都大	新熊隆嘉		68024
	アジア経済発展論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)関西大	北波道子		61886
	中国経済論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)立命館大	甲斐成章		76862
	EU経済論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	Ph.D.(ジョンズ・ホプキンス大)	神江沙蘭		71819
	産業組織論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)学習院大	石井光		70617
	中小企業論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授		古賀款久		65687
	流通経済論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)関西大	佐々木保幸		61831
	金融経済論特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	中川竜一		63301
	組織の経済学特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経営)神戸大	小林創		71572
歴史・思想・社会	日本経済史特殊研究(A)Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)慶応大	北原聡		62301
	アジア経済史特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)大阪大	西村雄志		71571
	経済学説史特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授	博(経済)京都大	中澤信彦		58302
	近代経済学史特殊研究Ⅰ・Ⅱ	演習・論文指導	教授		佐藤方宣		71820

V 出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書について

- (1) 必ず黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。
- (2) 次の①～③を参照のうえ、各自が志望する志望演習担任者を選択してください。なお、博士課程前期課程においては、志望するコース（高度専門職業人養成コース・研究者養成コース）を選択してください。
 - ① **博士課程前期課程** 本募集要項 13ページ
「2025年度 経済学研究科 演習・論文指導担任者一覧（博士課程前期課程）」
博士課程後期課程 本募集要項 20ページ
「2025年度 経済学研究科 演習・論文指導担任者一覧（博士課程後期課程）」
 - ② 経済学研究科ウェブサイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_eco/)
 - ③ 関西大学大学院Information（デジタルパンフレット）
- (3) 出願後、志望コースおよび志望演習担任者の変更は一切認めません。
- (4) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。
- (5) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。
- (6) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。

また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。

2 研究計画書について

必ず氏名を明記してください。

3 その他

(1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

(2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。

（注）原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書*です。

*PDF 等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。

提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を提出してください。

各証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

(3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。

(4) 出願期間内に書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

(5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

- ・ 2024年8月1日(木) ～ 9月20日(金)の間の土曜日
- ・ 2024年8月11日(日) ～ 8月20日(火)
- ・ 2024年12月26日(木) ～ 2025年1月5日(日)

(6) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。



関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

mailフォーム https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp